

令和6年中の電話でお金詐欺(特殊詐欺)等発生傾向

集計期間R6.1.1~R6.12.31

◆ 電話でお金詐欺被害認知件数・被害額前年比(暫定値)

区分	令和4年中		令和5年中		令和6年中		前年同期比				
	件数	被害額(円)	件数	被害額(円)	件数	被害額(円)	件数	増減率	被害額(円)	増減率	
電話でお金詐欺 合計	198	562,317,415 (93,755,000)	227	981,489,443 (44,837,000)	224	948,285,999 (21,717,000)	-3	-1.3%	-33,203,444 (-23,120,000)	-3.4% (-51.6%)	
内 訳	オレオレ詐欺	66 (12,878,000)	239,773,000 (4,029,000)	59	234,395,118 (10,922,000)	81	645,599,943 (6,600,000)	22	37.3%	411,204,825 (2,571,000)	175.4% (63.8%)
	預貯金詐欺	15 (40,980,000)	40,980,000	14	10,922,000 (10,922,000)	8	9,929,000 (9,929,000)	-6	-42.9%	-993,000 (-993,000)	-9.1% (-9.1%)
	キャッシュカード詐欺盗	43 (39,897,000)	39,897,000	12	29,886,000 (29,886,000)	7	5,188,000 (5,188,000)	-5	-41.7%	-24,698,000 (-24,698,000)	-82.6% (-82.6%)
	架空料金請求詐欺	39	136,955,435	75	297,642,392	89	223,876,240	14	18.7%	-73,766,152	-24.8%
	還付金詐欺	14	19,569,357	31	38,655,189	21	20,180,209	-10	-32.3%	-18,474,980	-47.8%
	融資保証金詐欺	2	1,052,432	5	10,840,840	5	1,303,625	0	0.0%	-9,537,215	-88.0%
	金融商品詐欺	12	43,257,991	28	324,465,988	5	30,906,401	-23	-82.1%	-293,559,587	-90.5%
	ギャンブル詐欺	5	36,404,200								
	交際あっせん詐欺	1	2,873,000			3	4,304,740	3		4,304,740	
	その他の特殊詐欺	1	1,555,000	3	34,681,916	5	6,997,841	2	66.7%	-27,684,075	-79.8%

(下段括弧内は、被害品のキャッシュカードを使用して、犯人が払い出した金額等(内数)。)

○ 令和6年中の電話でお金詐欺の被害は、認知件数224件(前年比-3件)、被害額9億4,828万円余り(前年比約-3,320万円)と認知件数、被害額共に減少した。

◆ SNS型投資・ロマンス詐欺被害認知件数・被害額前年比(暫定値)

区分	令和5年中		令和6年中		前年比			
	件数	被害額(円)	件数	被害額(円)	件数	増減率	被害額(円)	増減率
SNS型投資・ロマンス詐欺合計	52	566,348,047	141	1,755,220,201	89	171.2%	1,188,872,154	209.9%
内 訳	SNS型投資詐欺	31 344,965,988	63 1,016,180,202	32 103.2%	671,214,214	194.6%		
	SNS型ロマンス詐欺	21 221,382,059	78 739,039,999	57 271.4%	517,657,940	233.8%		

○ 令和6年中のSNS型投資・ロマンス詐欺の被害は、認知件数141件(前年比+89件)、被害額17億5,522万円余り(前年比約+11億8,887万円)と認知件数、被害額共に大幅に増加した。

電話でお金詐欺の特徴

オレオレ詐欺、架空料金請求詐欺の増加が顕著

電話でお金詐欺被害は、オレオレ詐欺及び架空料金請求詐欺の増加が顕著である。

オレオレ詐欺は、認知件数81件（前年比+22件）、被害額6億4,559万円余り（前年比約+4億1,120万円、平成16年以降最高額）であり、警察官等をかたり、インターネットバンキング等で高額な現金を振り込ませる手口が増加した。

また、架空料金請求詐欺は、認知件数89件（前年比+14件）、被害額2億2,387万円余り（前年比約-7,376万円）であり、手口別の認知件数は最多であった。

高齢者（65歳以上）以外の被害が増加

電話でお金詐欺被害者の年代別では、65歳以上の高齢者が120人（前年比-39人、-24.5%）と減少した一方で、65歳未満の被害者は104人（前年比+36人、+52.9%）と、65歳未満の中・若年層が増加した。

男女別では、女性が135人（60.3%）、男性が89人（39.7%）で、女性が約6割を占めている。

交付形態別では、振込型が増加

電話でお金詐欺の交付形態は、多い順に振込型が127件（56.7%）、現金手交型が38件（17.0%）、電子マネー型が29件（同12.9%）となっている。

振込型の割合が高くなった手口は、オレオレ詐欺、架空料金請求詐欺であり、特にオレオレ詐欺は、従来の現金手交型から振込型に変化してきている。

オレオレ詐欺

R5 手交型83.1%、振込型15.3% → R6 手交型46.9%、振込型42.0%等

架空料金請求詐欺

R5 電子マネー型52.0%、振込型34.7%、送付型10.7%等 → R6 電子マネー型30.3%、振込型64.0%、送付型1.1%等

副業名目の架空料金請求詐欺が増加！！

令和6年中の架空料金請求詐欺の名目は、「簡単に稼げる」という言葉を信じた副業名目が31件（前年比+26件）と増加し、架空料金詐欺被害全体の約3割を占めている。

【副業名目 31件、有料サイト利用料金等 30件、サポート名目 15件 等】

犯人側からの接触手段が変化 ~固定電話への架電から携帯電話等へ~

固定電話への架電により被害に遭う件数は、令和4年が約9割、令和5年は約6割であったところ、令和6年は約4割まで減少した。

固定電話が減少した一方、携帯電話への架電は約2割（22.3%）、SNS及びウェブサイトの利用は約3割（29.0%）と犯人側の接触方法も変化してきている。

SNS型投資・ロマンス詐欺の特徴

SNS型投資・ロマンス詐欺の被害者は、中・若年層が多い

SNS型投資・ロマンス詐欺の被害は、認知件数141件（前年比+89件）と大幅に増加し、被害者の年代別では、65歳未満の者が106人（75.2%）で、高齢者以外の中・若年層が多く被害に遭っている。

SNS型投資・ロマンス詐欺の被害者は、男性が多い

SNS型投資・ロマンス詐欺被害者の性別では男性が100人（70.9%）、女性が41人（29.1%）であった。

また、手口別では、SNS型投資詐欺が男性39人（61.9%）、女性が24人（38.1%）、SNS型ロマンス詐欺は、男性61人（78.2%）、女性が17人（21.8%）であった。

交付形態は、主に振込型と暗号資産型

SNS型投資・ロマンス詐欺の交付形態は、件数が多い順に振込型が104件（被害全体の約73.8%）、暗号資産型が35件（同24.8%）、電子マネー型が1件（同0.7%）、その他（電子決済アプリ）1件（同0.7%）となっており、主に振込と暗号資産送金により被害に遭っている。

SNS型ロマンス詐欺の約8割が投資名目

SNS型ロマンス詐欺被害78件のうち、投資名目は、62件で約8割（79.5%）であった。



◆電話でお金詐欺等被害防止対策

○ 「犯人からの電話を受けない」

～犯人からの電話を受けない（かけない）ために～

- ・ 自宅固定電話への特殊詐欺対策アダプタの取り付け、常時留守番電話設定や非通知拒否設定の活用、国際電話不取扱の申し込みをし、国際電話等の知らない電話番号からの着信には出ない。
- ・ サイトの未納料金請求や「裁判になる」などと記載されたメールが届いたり、パソコンに「ウイルス感染した」などと表示されたりしても、無視して表示される連絡先には電話をかけない。

○ 「電話を受けても信じない」

～万が一、犯人からの電話を受けても信じないために～

- ・ 電話でお金のお話が出たら、詐欺を疑い、家族や警察に相談する。
- ・ 現金やキャッシュカードを要求されても渡さない、送らない。
- ・ 暗証番号は他人に教えない。

○ 「信じてても周囲が阻止する」

～詐欺話を信じた人がいても周囲で被害を食い止めるために～

- ・ 家族や知人等でお互いに声を掛け合う。
- ・ 金融機関、コンビニエンスストア、宅配業者、公共交通機関等の職員による声掛けによって被害を阻止する。



○ 「SNSやインターネット等における儲け話は詐欺を疑う」

- ・ インターネットやSNS上での投資話（外国為替、暗号資産）や副業（ネットショップの経営、動画のスクリーンショットの送信等）の誘いは詐欺を疑う。
- ・ 特に関係のない個人や会社名義の口座への振込要求は詐欺を疑う
- ・ 会ったこともない人からお金を要求されてもすぐに振り込まない

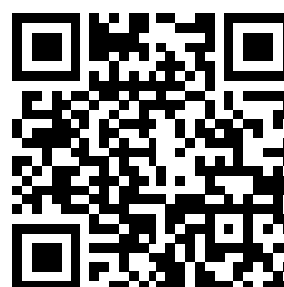
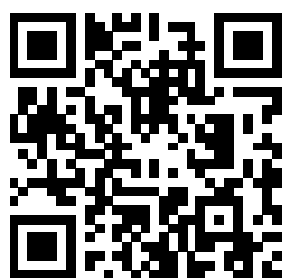
◆動画を見て、電話でお金詐欺等被害防止対策！

長野県警察公式チャンネル
(YouTube)

池上彰さん出演動画 投資名目編

長野県警察公式チャンネル
(YouTube)

池上彰さん出演動画 副業名目編



電話でお金詐欺（特殊詐欺）等の類型について

【電話でお金詐欺の類型】

電話でお金詐欺（特殊詐欺）とは、被害者に電話をかけるなどして対面することなく信頼させ、指定した預貯金口座への振込みその他の方法により、不特定多数の者から現金等をだまし取る犯罪をいう。

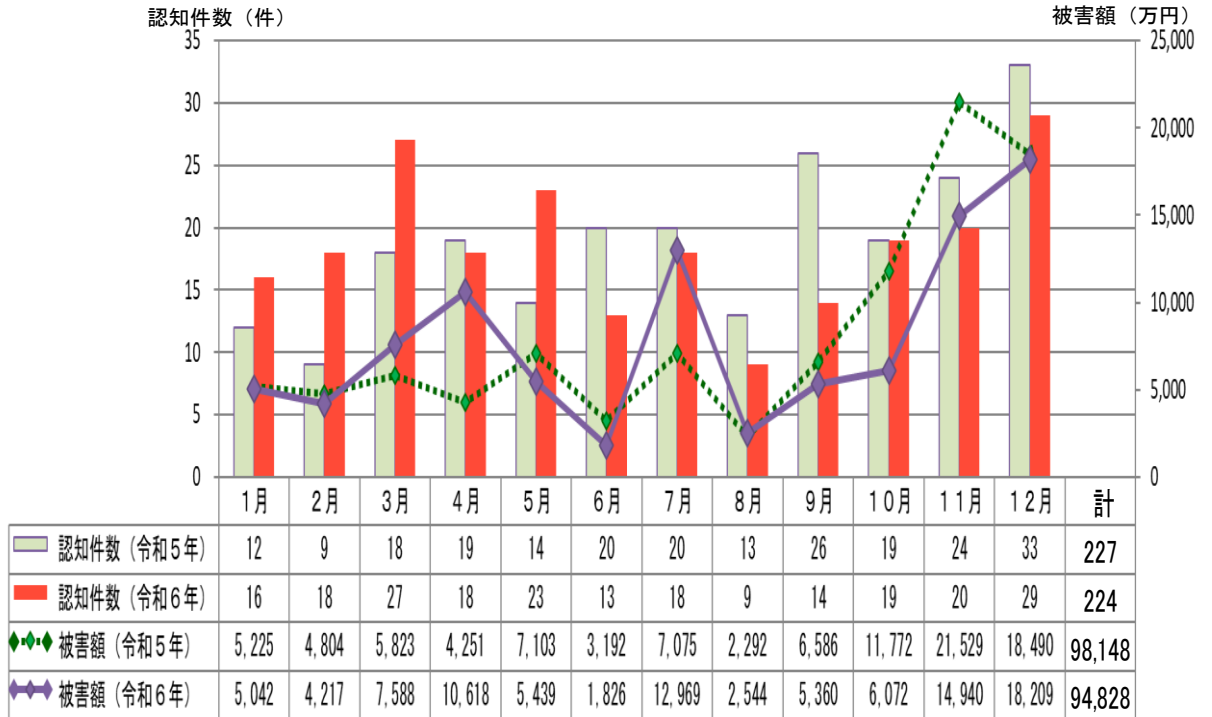
オレオレ詐欺	親族、警察官、弁護士等を装い、親族が起こした事件・事故に対する示談金等を名目に金銭等をだまし取る（脅し取る）ものをいう。
預貯金詐欺	親族、警察官、銀行協会職員等を装い、あなたの口座が犯罪に利用されており、キャッシュカードの交換手続きが必要であるなどの名目で、キャッシュカード、クレジットカード、預貯金通帳等をだまし取る（脅し取る）ものをいう。
キャッシュカード詐欺盗	警察官や銀行協会、大手百貨店等の職員を装って被害者に電話をかけ、「キャッシュカードが不正に利用されている」等の名目により、キャッシュカード等を準備させた上で、隙を見るなどし、キャッシュカード等を窃取するものをいう。
架空料金請求詐欺	未払いの料金があるなど架空の事実を口実とし金銭等をだまし取る（脅し取る）ものをいう。
還付金詐欺	税金還付等に必要の手続きを装って被害者にATMを操作させ、口座間送金により財産上の不法の利益を得る電子計算機使用詐欺事件又は詐欺事件をいう。
融資保証金詐欺	実際には融資しないにもかかわらず、融資を申し込んできた者に対し、保証金等の名目で金銭等をだまし取る（脅し取る）ものをいう。
金融商品詐欺	架空又は価値の乏しい未公開株、社債等の有価証券、外国通貨、高価な物品等に関する虚偽の情報を提供し、購入すれば利益が得られるものと誤信させ、その購入名目等で金銭等をだまし取る（脅し取る）ものをいう。これら金融商品に対して、購入意思のない被害者に名義貸しをさせた後、名義貸しをしたことによるトラブル解決名目等で金銭等をだまし取る（脅し取る）ものを含む。
ギャンブル詐欺	不特定多数の者が購入する雑誌に「パチンコ打ち子募集」等と掲載したり、不特定多数の者に対して同内容のメールを送信する等し、これに応じて会員登録等を申し込んできた被害者に対して会員登録料や情報料等の名目で金銭等をだまし取る（脅し取る）ものをいう。
交際あっせん詐欺	不特定多数の者が購入する雑誌に「女性紹介」等と掲載したり、不特定多数の者に対して「女性紹介」等を記載したメールを送付するなどし、これに応じて女性の紹介等を求めてきた被害者に対して会員登録料金や保証金等の名目で金銭等をだまし取る（脅し取る）ものをいう。
その他の特殊詐欺	上記特殊詐欺の類型に該当しない特殊詐欺をいう。

【SNS型投資・ロマンス詐欺の類型】

SNS等を通じて対面することなく、交信を重ねるなどして関係を深めて信用させ、指定した預貯金口座への振込みその他の方法により金銭等をだまし取るもので以下の分類によるもの。

SNS型投資詐欺	投資をすれば利益が得られるものと誤信させ、投資アプリ等に誘導するなどし、虚偽の利益を表示する方法などにより心理的安心感を与え、架空の投資を継続させながら、投資金名目や利益の出金手数料名目などで金銭をだまし取るもの（SNS型ロマンス詐欺の投資名目に該当するものを除く。）。	
SNS型ロマンス詐欺	ア 投資名目	恋愛感情や親近感を抱かせながら投資に誘導し、投資金名目やその利益の出金手数料名目などで金銭等をだまし取るもの。
	イ その他のロマンス等名目	恋愛感情や親近感を抱かせながら架空の事実を口実とし、交際の継続等を前提とした各種名目で金銭等をだまし取るもの（SNS型ロマンス詐欺の投資名目に該当するものを除く。）。

○ 月別 被害件数・被害額 前年比



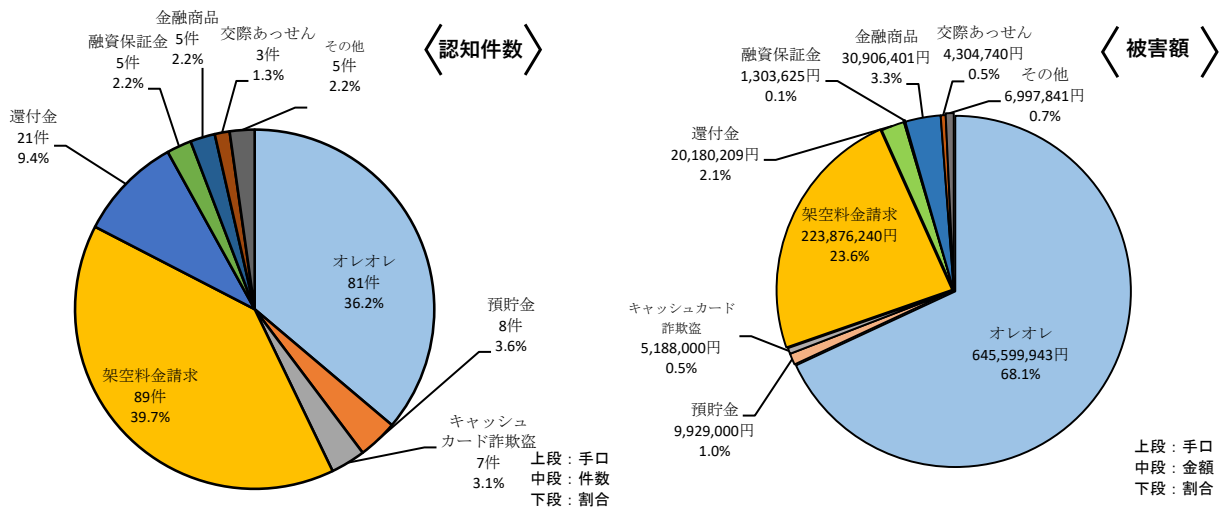
※ 被害額の1万円未満は切り捨て

○ 月別 被害件数 手口別

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計	割合
オレオレ	3	4	7	2	8	5	10	2	5	7	10	18	81件	36.2%
預貯金	1		2	1	1			1			1	1	8件	3.6%
キャッシュカード 詐欺盗	2	1		1	1		1	1					7件	3.1%
架空料金請求	6	8	16	6	8	7	5	3	6	10	6	8	89件	39.7%
還付金	1	3	2	6	2		1		2	1	2	1	21件	9.4%
融資保証金	1				1	1	1	1					5件	2.2%
金融商品				2				1	1	1			5件	2.2%
ギャンブル													0件	0.0%
交際あっせん					2						1		3件	1.3%
その他	2	2										1	5件	2.2%
合計	16	18	27	18	23	13	18	9	14	19	20	29	224件	

◆ 詳細

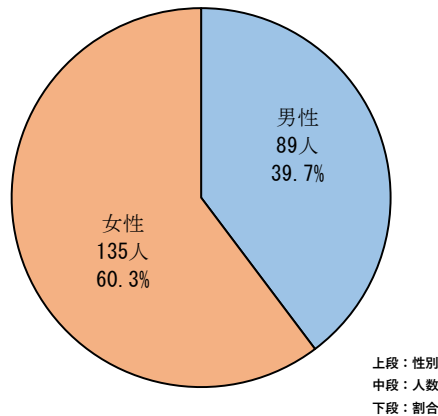
○ 手口別割合



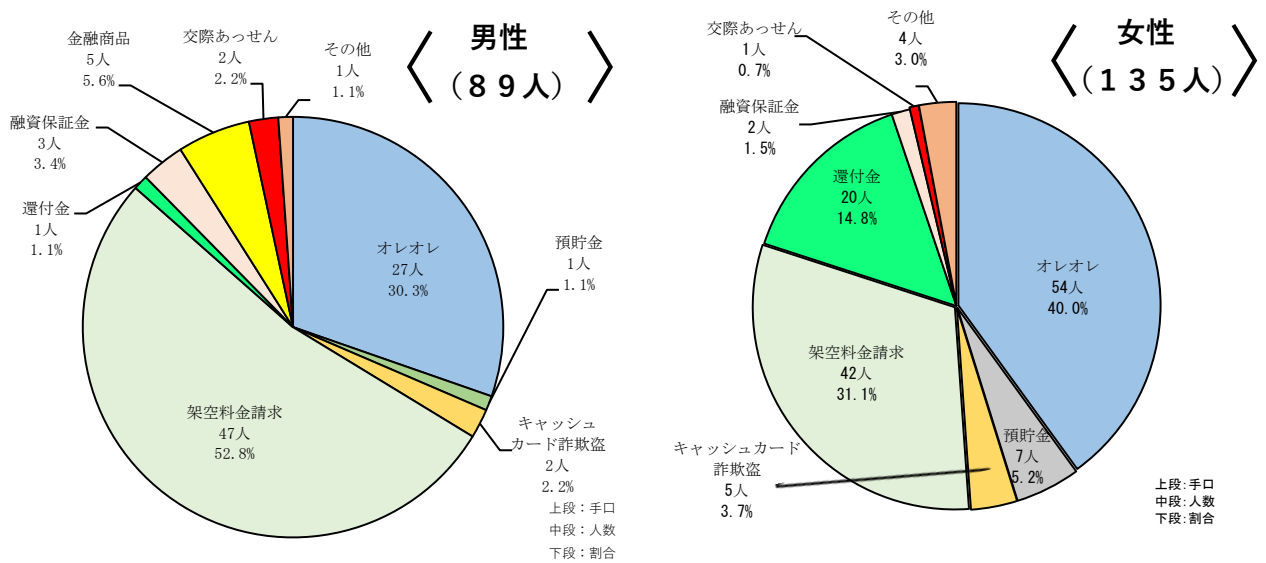
○ 被害者の職業

	無職	会社員・会社役員	公務員・団体職員	パート・契約社員等	自営業	アルバイト	その他	合計
人数 (人)	120	53	9	11	10	1	20	224
割合	53.6%	23.7%	4.0%	4.9%	4.5%	0.4%	8.9%	100.0%

○ 被害者男女別割合



○ 手口別男女数

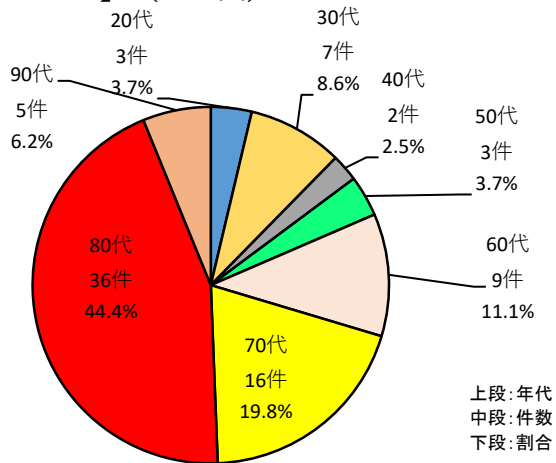


○ 年代別一覧

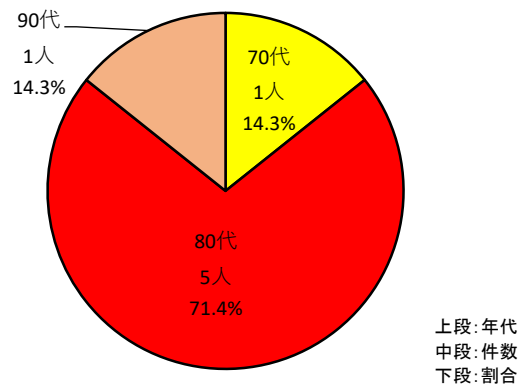
	10代	20代	30代	40代	50代	60代		70代	80代	90代	合計
割合	0.9%	10.7%	10.7%	7.1%	10.3%	20.1%		14.3%	22.8%	3.1%	224
人数(人)	2	24	24	16	23	45		32	51	7	
						15	30				
高齢者別	高齢者以外					高齢者(65歳以上)					
	104					120					
割合	46.4%					53.6%					

○ 手口別 年齢構成比

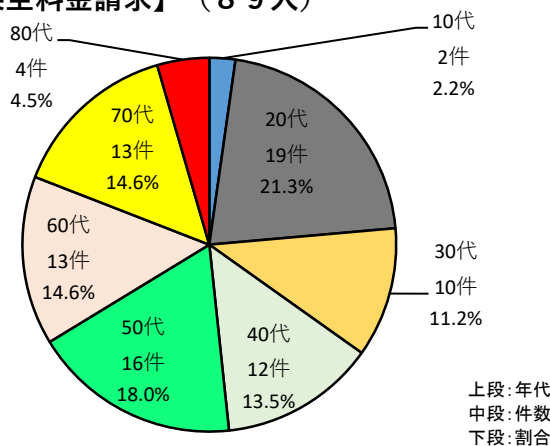
【オレオレ】(81人)



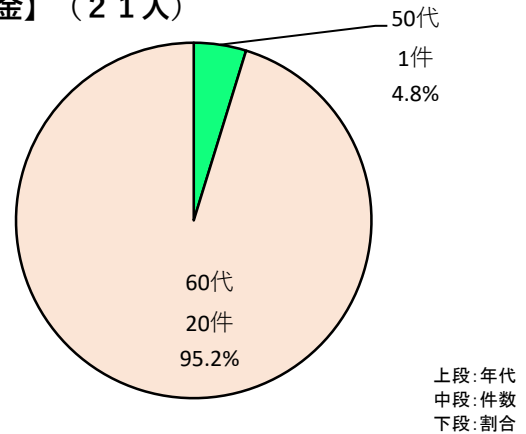
【キャッシュカード詐欺盗】(7人)



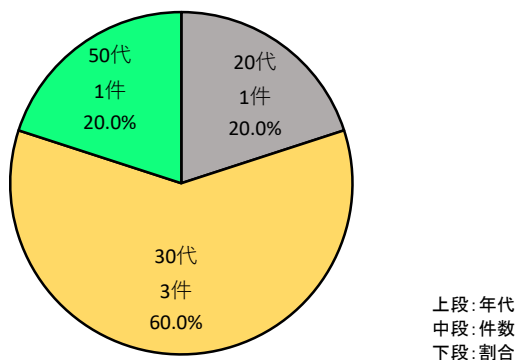
【架空料金請求】(89人)



【還付金】(21人)



【融資保証金】(5人)



- ・ 預貯金詐欺 (8人)
 - 70代 1人 (12.5%)
 - 80代 6人 (75.0%)
 - 90代 1人 (12.5%)
- ・ 金融商品詐欺 (5人)
 - 40代 1人 (20.0%)
 - 50代 1人 (20.0%)
 - 60代 2人 (40.0%)
 - 70代 1人 (20.0%)
- ・ 交際あっせん詐欺 (3人)
 - 20代 1人 (33.0%)
 - 40代 1人 (33.0%)
 - 60代 1人 (33.0%)
- ・ その他 (5人)
 - 30代 4人 (80.0%)
 - 50代 1人 (20.0%)

○ 交付形態別（手口別、前年同期比）

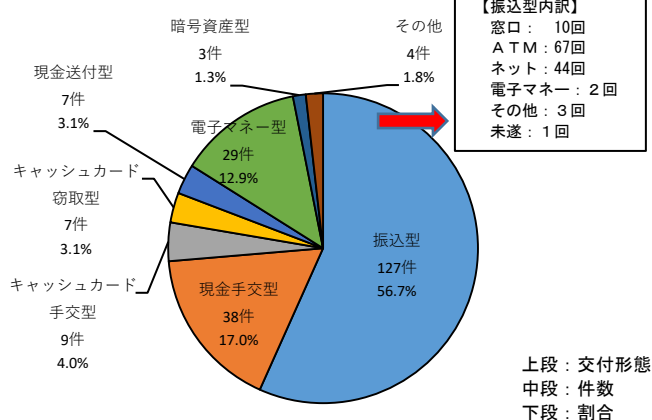
【主たる交付形態】（交付形態が複合した場合、被害額が多い交付形態を主たるものとして集計）

	時期	合計	割合	振込型	現金手交型	キャッシュ カード手交型	現金送付型	電子マネー型	キャッシュ カード窃取型	暗号資産型	その他
オレオレ詐欺	R6	81	51.9%	34	38	1	6				2
	R5	59	39.3%	9	49	1					
預貯金詐欺	R6	8	5.1%			8					
	R5	14	9.3%			14					
キャッシュカード 詐欺盗	R6	7	4.5%						7		
	R5	12	8.0%						12		
架空料金請求詐欺	R6	89	57.1%	57			1	27		3	1
	R5	75	50.0%	26	1		8	39			1
還付金詐欺	R6	21	13.5%	21							
	R5	31	20.7%	31							
融資保証金詐欺	R6	5	3.2%	5							
	R5	5	3.3%	4							1
金融商品詐欺	R6	5	3.2%	4							1
	R5	28	18.7%	27							1
ギャンブル詐欺	R6	0	0.0%								
	R5	0	0.0%								
交際あっせん詐欺	R6	3	1.9%	1				2			
	R5	0	0.0%								
その他の特殊詐欺	R6	5	3.2%	5							
	R5	3	2.0%	3							

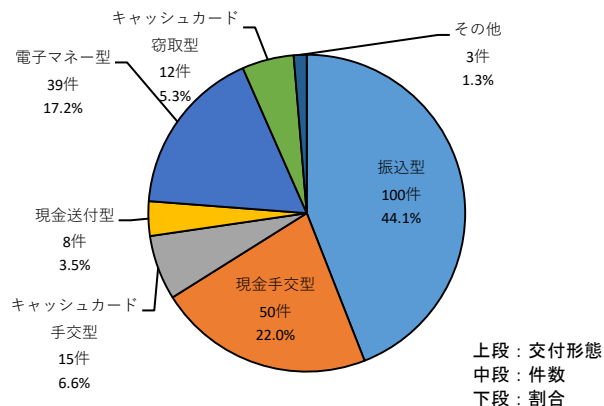
○ 主たる交付形態（電話でお金詐欺全体）

※ 令和6年及び令和5年を比較し、増加しているものを朱書及び網掛

R6

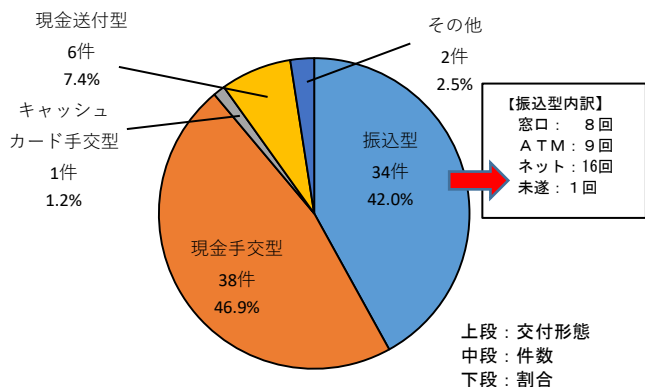


R5

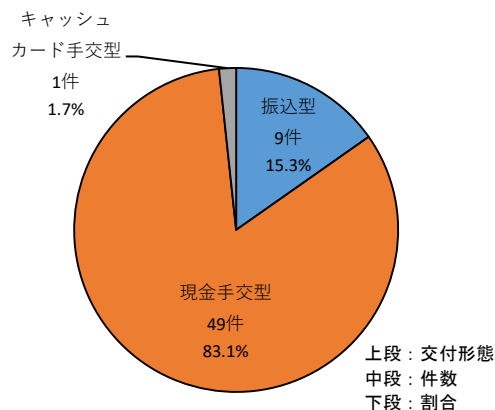


【オレオレ詐欺（前年同期比較）】

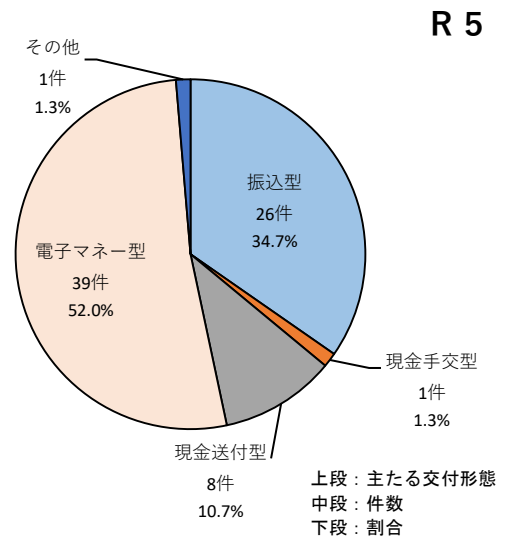
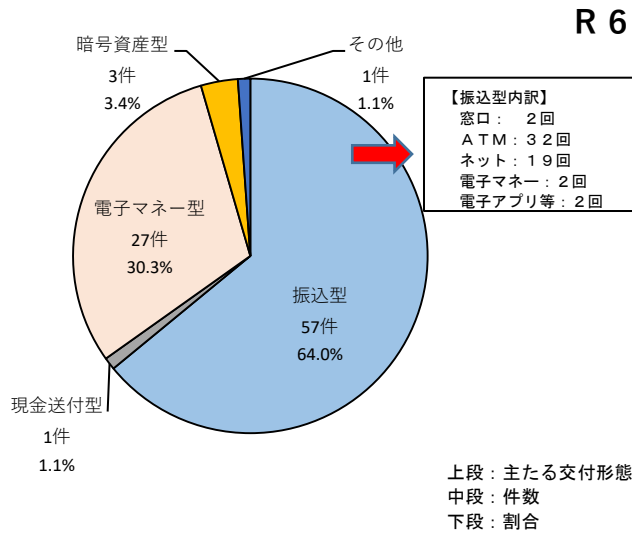
R6



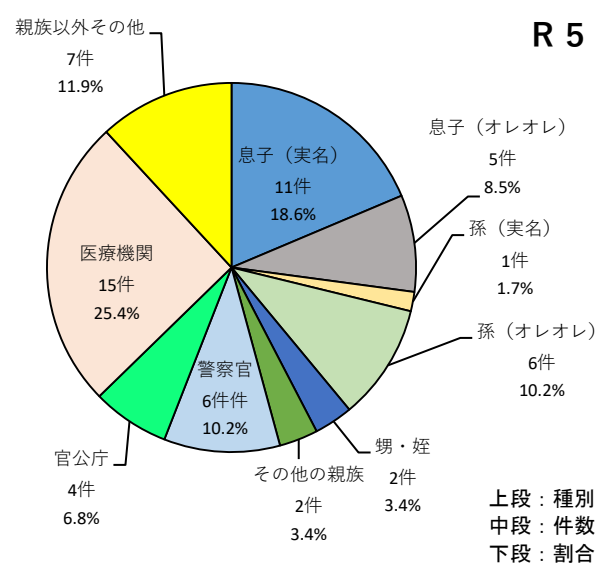
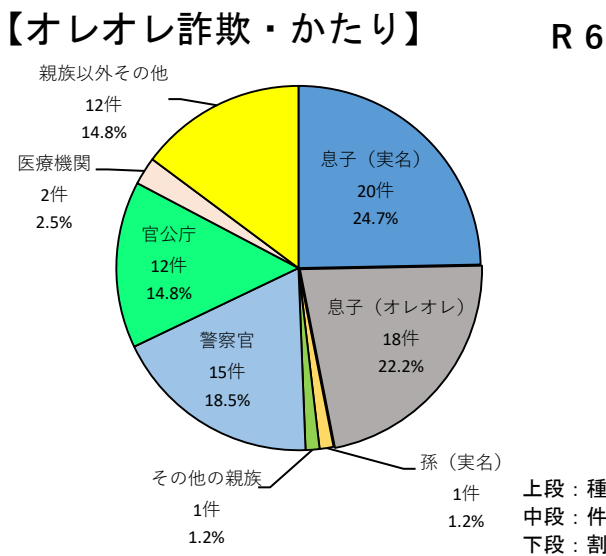
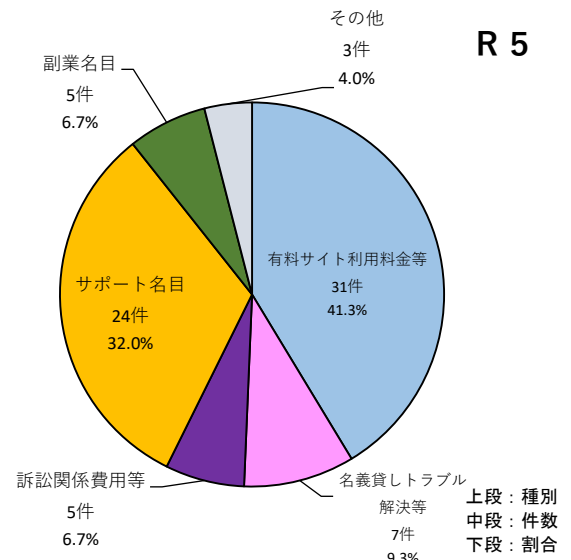
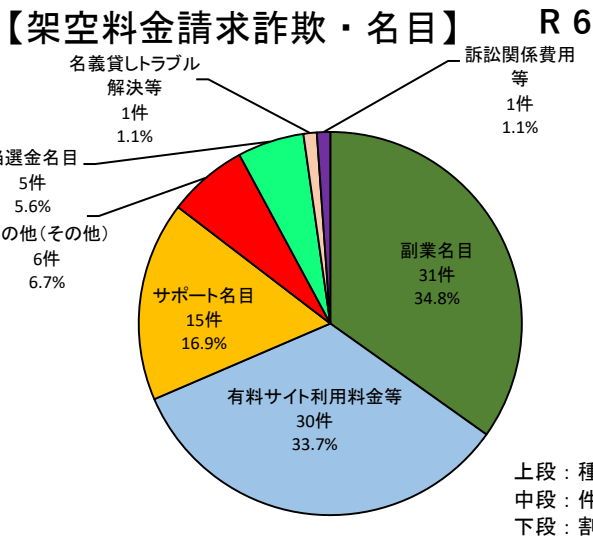
R5



【架空料金請求詐欺（前年同期比較）】

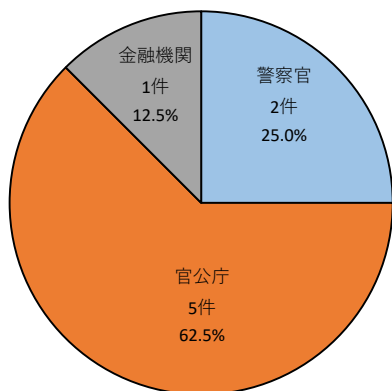


○ 主な手口の名目・かたり



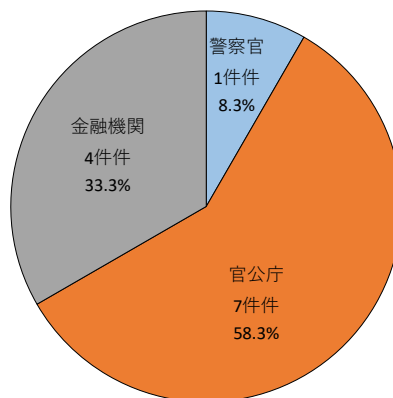
【預貯金詐欺・かたり】

R 6



上段：種別
中段：件数
下段：割合

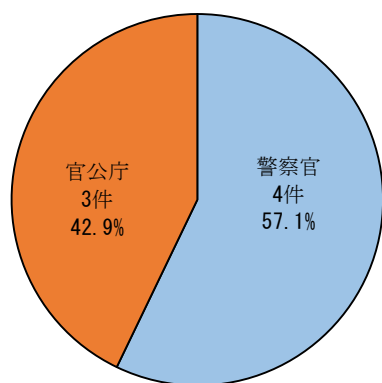
R 5



上段：種別
中段：件数
下段：割合

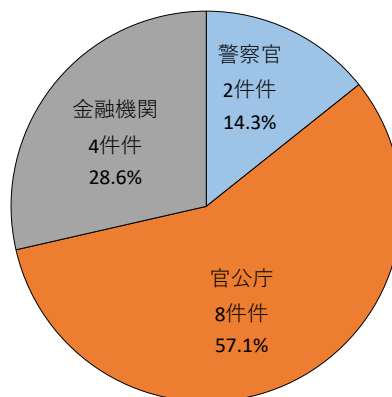
【キャッシュカード詐欺盗・かたり】

R 6



上段：種別
中段：件数
下段：割合

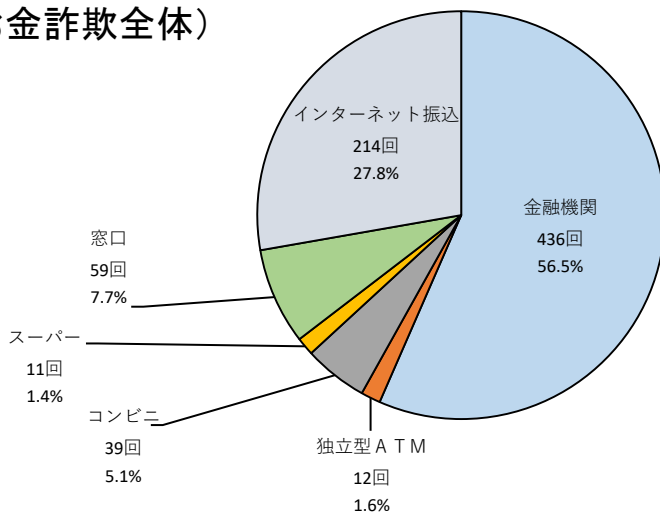
R 5



上段：種別
中段：件数
下段：割合

○ 振込形態・場所

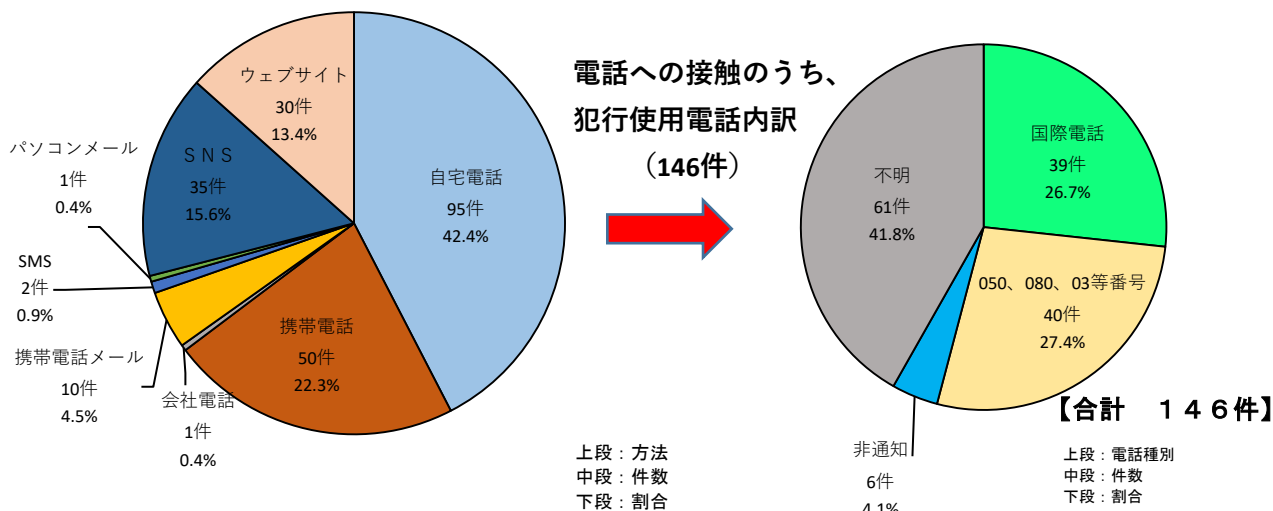
(電話でお金詐欺全体)



上段：方法
中段：件数
下段：割合

○ 犯人側からの接触方法

電話でお金詐欺被害全体

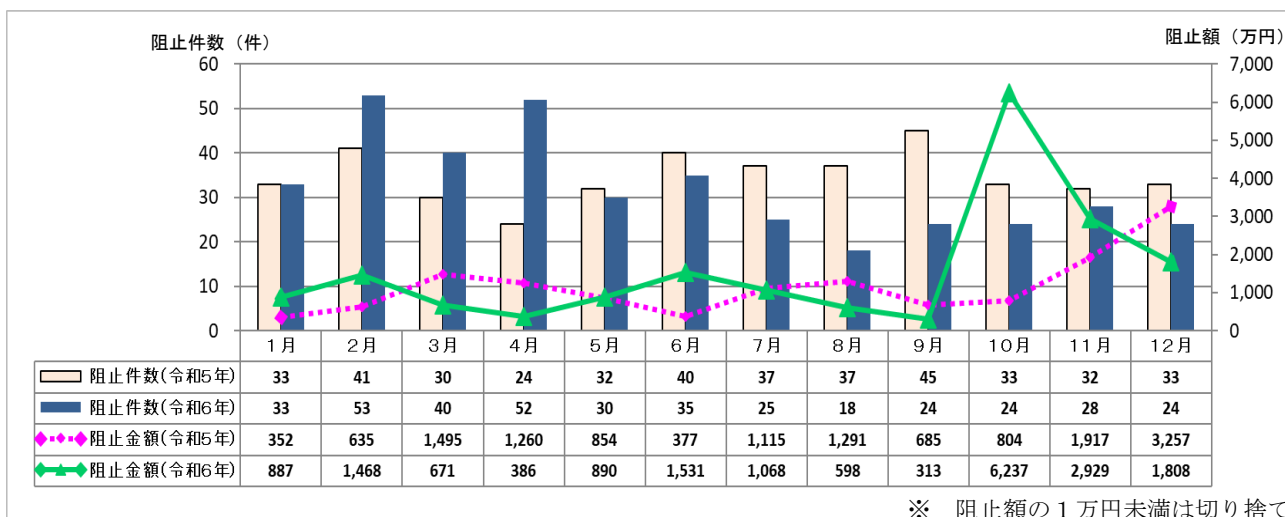


【阻止状況】

◆令和6年中 電話でお金詐欺(特殊詐欺)被害阻止件数・阻止金額 前年同期比 (暫定値)

区分	令和4年中		令和5年中		令和6年中		前年同期比		
	阻止件数	阻止金額(円)	阻止件数	阻止金額(円)	阻止件数	阻止金額(円)	阻止件数	阻止金額(円)	
被害阻止 合計	408	206,911,196	417	140,483,040	386	187,901,750	-31	47,418,710	
内訳	オレオレ詐欺	45	111,750,000	33	58,636,000	65	144,705,000	32	86,069,000
	預貯金詐欺	19	90,800	2	0	1	0	-1	0
	架空料金請求詐欺	307	88,042,595	330	44,901,090	296	38,856,750	-34	-6,044,340
	還付金詐欺	33	3,267,801	41	97,450	20	500,000	-21	402,550
	融資保証金詐欺	0	0	1	0	0	0	-1	0
	金融商品詐欺	2	3,400,000	10	36,848,500	1	990,000	-9	-35,858,500
	ギャンブル詐欺	2	360,000	0	0	0	0	±0	0
	交際あっせん詐欺	0	0	0	0	1	100,000	1	100,000
	その他の特殊詐欺	0	0	0	0	2	2,750,000	2	2,750,000
			阻止率 (%)	65.5	阻止率 (%)	63.7	増減 (%)	-1.8	

○ 月別 阻止件数・阻止額 前年比 (SNS型投資・ロマンス詐欺は除く)



○ 被害阻止者 手口別（前年同期比較）

被害阻止者(件)	電話でお金詐欺											阻止金額(円)	
	年別	合計(%)		オレオレ	預貯金	架空料金請求	還付金	融資保証金	金融商品	ギャンブル	交際あっせん		その他
合計	R6	386	100.0%	65	1	296	20	0	1	0	1	2	187,901,750
	R5	417	100.0%	19	2	258	33	0	7	0	0	0	140,483,040
金融機関職員	R6	88	22.8%	30	1	41	12	0	1	0	1	2	93,598,250
	R5	87	20.9%	8	0	37	21	0	6	0	0	0	81,095,750
コンビニ店員	R6	200	51.8%	1	0	199	0	0	0	0	0	0	19,338,800
	R5	245	58.8%	0	0	177	0	0	1	0	0	0	24,815,290
運送業者	R6	0	0.0%	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	R5	1	0.2%	0	0	1	0	0	0	0	0	0	4,200,000
警察官	R6	5	1.3%	1	0	4	0	0	0	0	0	0	4,149,600
	R5	3	0.7%	0	0	2	0	0	0	0	0	0	450,000
家族・親族	R6	52	13.5%	24	0	24	4	0	0	0	0	0	49,578,200
	R5	47	11.3%	9	2	22	3	0	0	0	0	0	25,557,600
友人・知人	R6	6	1.6%	2	0	4	0	0	0	0	0	0	4,770,000
	R5	9	2.2%	2	0	5	1	0	0	0	0	0	3,179,600
一般人	R6	2	0.5%	0	0	2	0	0	0	0	0	0	540,000
	R5	6	1.4%	0	0	6	0	0	0	0	0	0	499,200
その他	R6	33	8.5%	7	0	22	4	0	0	0	0	0	15,926,900
	R5	19	4.6%	0	0	8	8	0	0	0	0	0	685,600

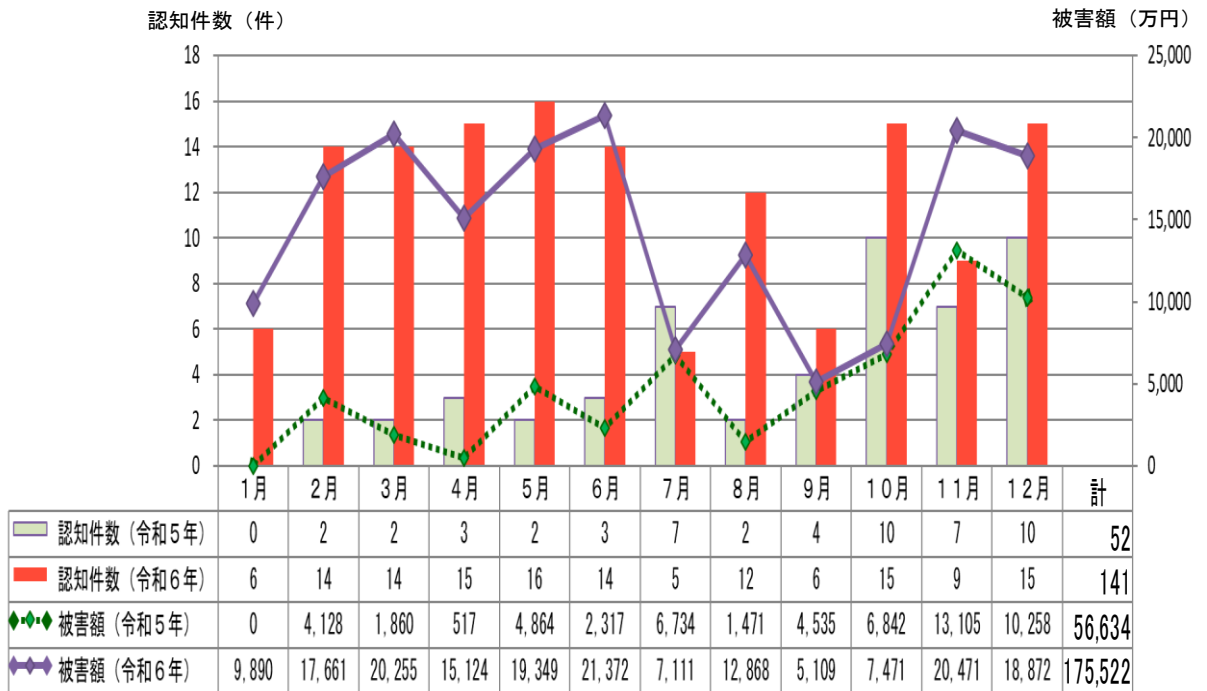
※ その他の内訳：ドラッグストア店員（3件）、市役所職員（3件）、通信事業者（4件）、家電量販店店員（3件）、ディスカウストア店員（1件）、防災無線（1件）、電子マネー販売業者（1件）、スーパー店員（2件）、ATMのモニター広告（1件）、タクシー運転手（4件）、証券会社（1件）、警備会社（1件）、消費者金融（1件）、近隣者（1件）、暗号資産業者（1件）、通信機器製造会社職員（1件）、その他の関係者（4人）

◆令和6年中 前兆事案件数

手口	令和5年中		令和6年中		増減		増減率	
	前兆事案	前兆事案のうち 犯行予兆電話	前兆事案	前兆事案のうち 犯行予兆電話	前兆事案	前兆事案のうち 犯行予兆電話	前兆事案	前兆事案のうち 犯行予兆電話
オレオレ詐欺	477	(477)	2032	(2021)	1,555	(1544)	326.0%	(323.7%)
預貯金詐欺	56	(56)	12	(12)	-44	(-44)	-78.6%	(-78.6%)
架空料金請求詐欺	993	(442)	1532	(810)	539	(368)	54.3%	(83.3%)
還付金詐欺	350	(350)	220	(218)	-130	(-132)	-37.1%	(-37.7%)
金融商品詐欺	0	(0)	6	(3)	6	(3)	-	(-)
SNS型投資	0	(0)	45	(0)	45	(0)	-	(-)
SNS型ロマンス	0	(0)	58	(0)	58	(0)	-	(-)
その他	277	(216)	678	(617)	401	(401)	144.8%	(185.6%)
合計	2,153	(1541)	4583	(3681)	2,430	(2140)	112.9%	(138.9%)

◆ SNS型投資・ロマンス詐欺月別被害状況

○ 月別 被害件数・被害額 前年比



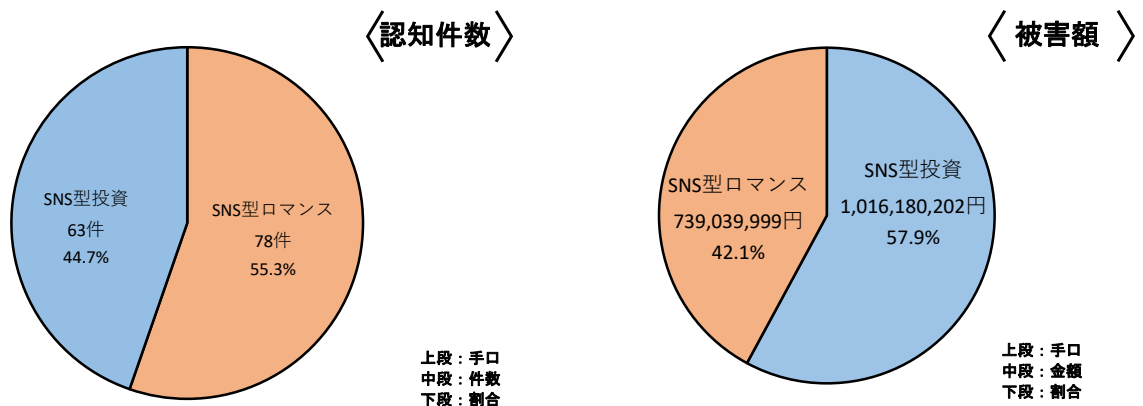
※ 被害額の1万円未満は切り捨て

○ 月別 被害件数 手口別

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計	割合
SNS型投資	5	5	6	11	8	4	3	6	2	4	2	7	63件	44.7%
SNS型ロマンス	1	9	8	4	8	10	2	6	4	11	7	8	78件	55.3%
合計	6	14	14	15	16	14	5	12	6	15	9	15	141件	

◆ 詳細

○ 手口別割合

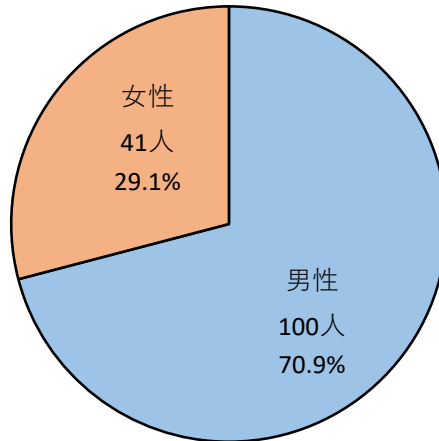


○ 被害者の職業

	無職	会社員・会社役員	公務員・団体職員	パート・契約社員等	自営業	アルバイト	その他	合計
人数(人)	27	61	13	12	10	4	14	141
割合	19.1%	43.3%	9.2%	8.5%	7.1%	2.8%	9.9%	100.0%

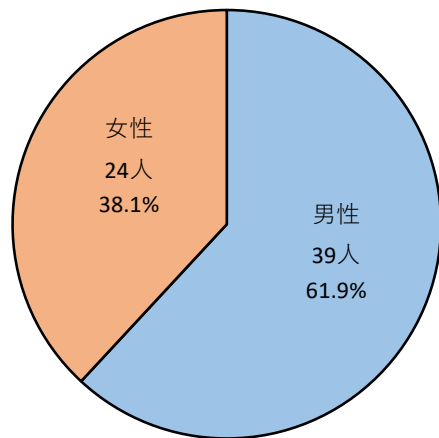
○ 手口別男女数

〈 全体
(141人) 〉



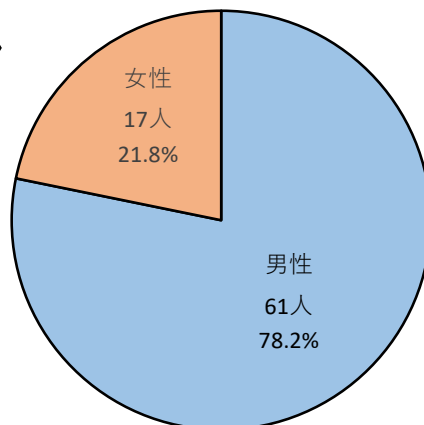
上段：性別
中段：人数
下段：割合

〈 SNS型投資
(63人) 〉



上段：性別
中段：人数
下段：割合

〈 SNS型ロマンス
(78人) 〉



上段：性別
中段：人数
下段：割合

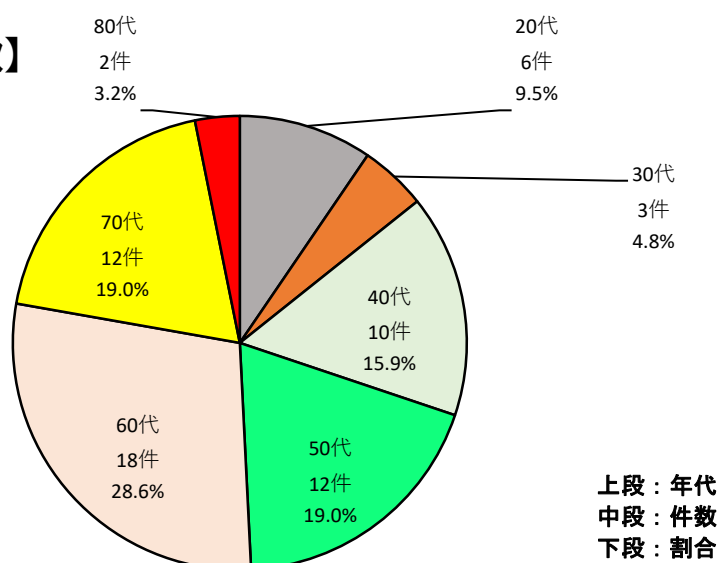
○ 年齢別一覧

	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代	90代	90代以上	合計
割合	0.7%	8.5%	10.6%	20.6%	18.4%	25.5%	14.2%	1.4%	0.0%	0.0%	141
人数(人)	1	12	15	29	26	36		20	2	0	
						23	13				
高齢者別	高齢者以外					高齢者(65歳以上)					
	106					35					
割合	75.2%					24.8%					

○ 手口別 年齢構成比

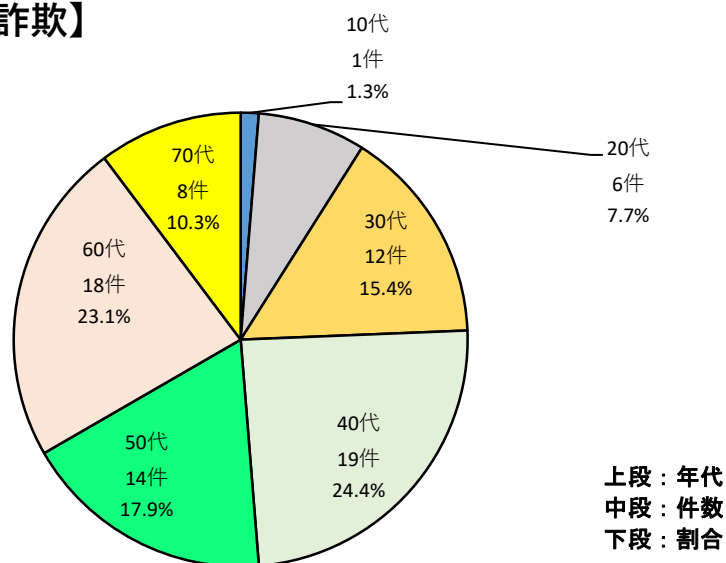
【SNS型投資詐欺】

(63人)



【SNS型ロマンス詐欺】

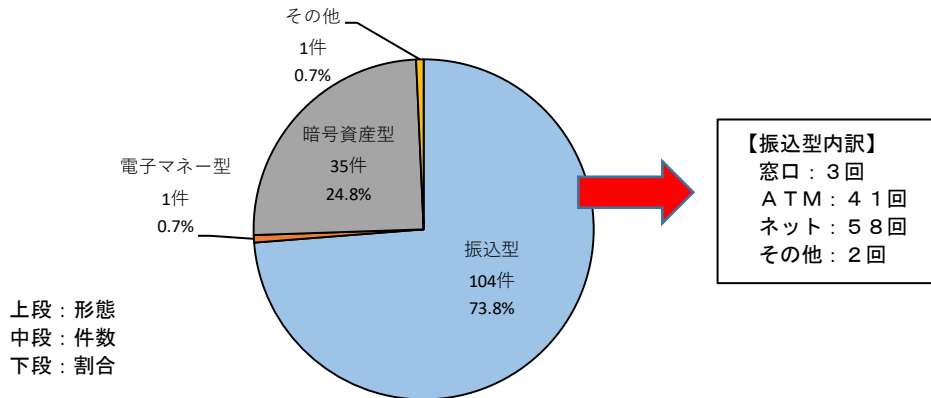
(78人)



○ 交付形態別

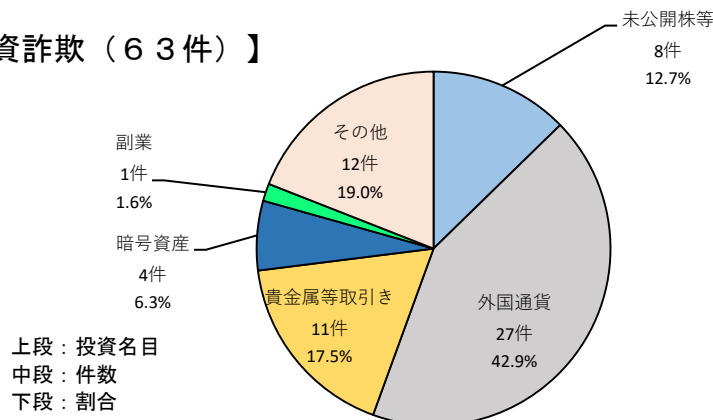
【主たる交付形態】（交付形態が複合した場合、被害額が多い交付形態）

	振込型	電子マネー型	暗号資産型	その他	合計
SNS型投資詐欺	56	0	7	0	63
SNS型ロマンス詐欺	48	1	28	1	78



○ 主な手口のかたり、名目

【SNS型投資詐欺（63件）】



【SNS型ロマンス詐欺（78件）】

【SNS型ロマンス詐欺(78件)のうち投資名目の内訳(62件)】

